

NY マーケットレポート (2017 年 1 月 20 日)

NY 市場では、米国の大統領就任式を控えて、序盤から様子見ムードが強まっており、ドルが主要通貨に対して上値の重い動きとなり、ドル/円はもみ合いの展開が続いた。ただ、株価上昇や米債券利回りの上昇を背景に、円が売られる展開となり、クロス円は堅調な動きとなった。そして、ドナルド・トランプ氏が、米連邦議事堂で開かれた式典で宣誓し、正式に第 45 代米大統領に就任し、就任式の演説では、国内外で「米国第一主義」の政策を推進すると表明した。ただ、具体的な内容に言及しなかったことや、過激な発言が控えられたこと、また過激な抗議活動が報道されたこともあり、ドルがメキシコペソなど、新興国通貨を中心に主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2017年 1月20日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	114.80	115.13	114.54
EUR/JPY	122.51	122.72	122.37
GBP/JPY	141.57	142.02	141.55
AUD/JPY	86.76	87.03	86.63
EUR/USD	1.0673	1.0694	1.0652

LONDON	高値	安値
USD/JPY	115.39	114.65
EUR/JPY	122.68	122.41
GBP/JPY	142.08	141.26
AUD/JPY	86.82	86.55
EUR/USD	1.0684	1.0626

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	114.50	115.27	114.21
EUR/JPY	122.47	122.95	122.29
GBP/JPY	141.59	142.07	141.18
AUD/JPY	86.51	86.88	86.33
NZD/JPY	82.06	82.36	81.96
EUR/USD	1.0696	1.0710	1.0625
AUD/USD	0.7556	0.7563	0.7528

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19827.25	+94.85
S&P500	2271.31	+7.62
NASDAQ	5555.33	+15.25
日経225 (CME)	19135	+90
トロント総合	15547.88	138.07
ボルサ指数	46331.60	+66.34
ボベスパ指数	64521.18	+570.32

1/23 経済指標スケジュール

13:30 【日本】11月全産業活動指数
 14:00 【シンガポール】12月消費者物価指数
 14:00 【日本】12月全国スーパー売上高
 14:00 【日本】11月景気一致CI指数
 14:00 【日本】11月景気先行CI指数
 16:00 【トルコ】1月消費者信頼感指数
 17:00 【スイス】12月マネーサプライM3
 17:30 【香港】12月消費者物価指数
 22:30 【カナダ】11月卸売売上高
 00:00 【欧州】1月消費者信頼感

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1204.90	+3.40
NY 原油	52.42	+1.05
CME コーン	369.75	+3.50
CBOT 大豆	1067.50	-2.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.191%	1.221%
3年債	1.485%	1.517%
5年債	1.933%	1.958%
7年債	2.265%	2.277%
10年債	2.465%	2.466%
30年債	3.046%	3.041%

ドイツ10年債	0.421%	0.379%
英国 10年債	1.431%	1.408%

1/23 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月カナダ小売売上高（前月比） 0.2%（予想 0.5%・前回 1.2%）

前回発表の 1.1%から 1.2%に修正

11 月カナダ小売売上高[除自動車] 0.1%（予想 0.0%・前回 1.4%）

11 月カナダ消費者物価指数（前月比） -0.2%（予想 0.0%・前回 -0.4%）

11 月カナダ消費者物価指数（前年比） 1.5%（予想 1.7%・前回 1.2%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 35

◀ 要人発言 ▶

黒田日銀総裁

- ・「ドルの今後の動向について特定のコメントはできない」
- ・「米経済は今年と来年に成長が加速する公算」
- ・「為替相場の動きは様々な要因に影響され予想は非常に困難」
- ・「日本の今年度と来年の成長率 1.5%との発言は個人的な見解」
- ・「保護主義が世界に広まれば世界経済に多大な影響、そうした事態にはならないと予想」
- ・「G7、G20、保護主義の拡大を防止する自由貿易促進に強くコミット」
- ・「米成長は今年と来年は加速しインフレも上昇の公算、金利上昇とドル高につながる可能性」

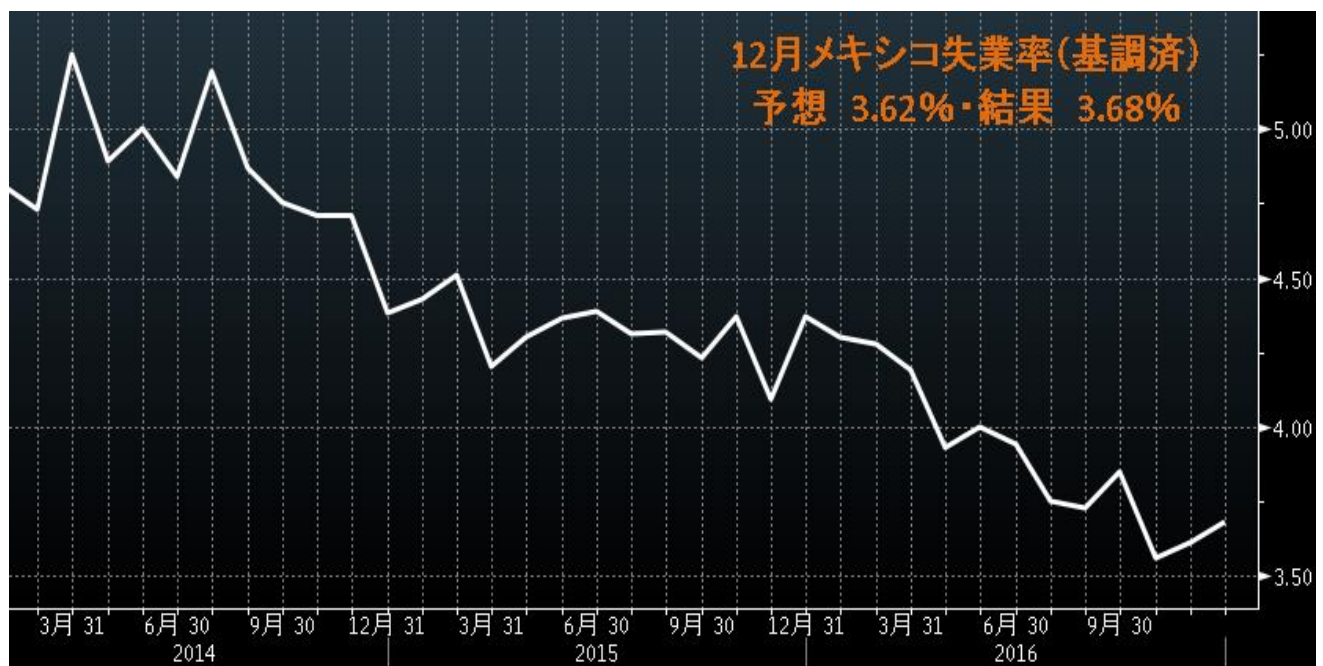
23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月メキシコ失業率（基調前） 3.37%（予想 3.38%・前回 3.51%）

12月メキシコ失業率（基調済） 3.68%（予想 3.62%・前回 3.71%）

前回発表の 3.61%から 3.71%に修正



出所 : Bloomberg

23 : 05

◀ 要人発言 ▶

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁～ニュージャージー州で講演

- ・「今年3回の利上げが適切との見解をあらためて示す」
- ・「インフレ率は今年か来年に2%目標に達する方向にある」
- ・「米国の雇用状況は良好、労働需要は強い」

0 : 50

《 要人発言 》

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁～記者団に

- ・「現在、利上げを急ぐ必要性はない」
- ・「大幅なオーバーシュートの回避を」
- ・「大型の景気刺激策、インフレ高進リスクになる可能性」

2 : 20

《 要人発言 》

トランプ米大統領就任演説

- ・「権力をワシントンから国民に移行させる」
- ・「米国の忘れられた人々、もはや忘れられることはない」
- ・「米国の富がなくなる間に他国を豊かにした」
- ・「米国の中流階級の富は奪われた」
- ・「この日から『アメリカ・ファースト』に」
- ・「貿易・外交における全ての決定は米国の恩恵に」
- ・「急進的イスラム教徒によるテロを地球上からなくす」
- ・「新たな道路・空港・トンネルを全米に建設する」
- ・「単純な 2 つのルール、米国製の購入と米国民の雇用」
- ・「口先ばかりで行動を伴わない政治家は認めない」
- ・「無駄話は終わり、行動のときがきた」

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米新大統領の就任式を前に様子見気分が強い中、英 FT100 指数は英経済指標の悪化が嫌気された。一方、独 DAX 指数は、ポジション調整の買いが優勢となった。



出所 : Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 3.40 ドル高の 1 オンス=1204.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、トランプ米新大統領の政策に対する不透明感を背景に、比較的安全な資産とされる金の買いが優勢となった。また、終盤にドルが主要通貨に対して下落したことも下支え要因となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 1.05 ドル高の 1 バレル=52.42 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC と非加盟国の原油生産状況を点検する監視委員会の会合を週末に控えて、減産の順守が確認されるとの期待から買いが広がった。ただ、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が増えたことを手掛かりに上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、トランプ米新大統領の就任式当日を迎え、新政権の経済政策が景気拡大を後押しするとの思惑を背景とした買いが先行し、序盤の主要株価は堅調な動きとなった。その後、トランプ米新大統領の演説を受けて、一時上げ幅を縮小したものの、終盤には再び堅調な動きとなった。



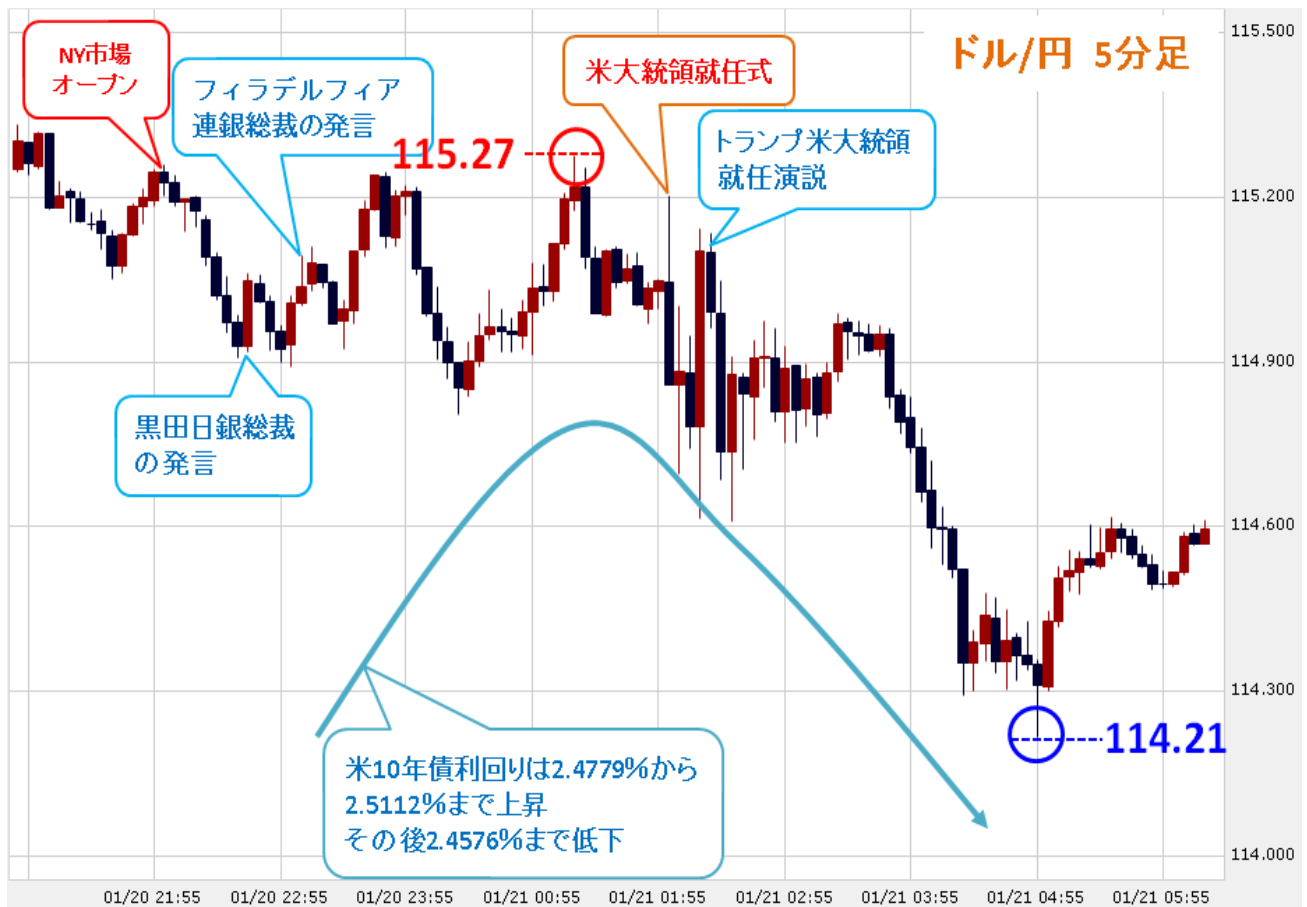
出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米大統領の就任式と新大統領の演説を控えて、様子見ムードが広がり、限定的な動きが続いた。トランプ大統領の演説では、政策の具体的な内容に言及しなかったことから、ドルがメキシコペソなど新興国通貨を中心に、主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、米債券利回りの低下から円が買われる動きとなり、クロス円も軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。